

CP(CG)ヘッドクリーンアップ要領

No.	作業手順	作業要領	確認事項・必要工具
	3、操作手順(常温時に限る) 1) 図1の通りの接続を行う。 2) ①Heガスボンベのバルブ V1を「開」にする。 3) ②レギュレータの2次圧力を 0.69 MpaG にセットする。(7 Kg/cm²) 4) レギュレータ出口バルブ V2を「開」にする。 5) チャージング用ツールのバルブ V3を「開」にする。 6) フラッシングスイッチを「ON」とし、冷凍機のバルブモータを駆動させる。 7) ベントツールを低圧側エアロクイップ継手に取付ける。この時、バルブモータの回転に同期して「シュ シュ」と音を立ててHeガスを放出する。 8) 7)の状態を約15秒間続ける。 9) レギュレータの2次圧力を約 0.05 MpaGにセットする。 10) 9)の状態を約15秒間続ける。 11) 7) ~ 9)の操作を8回繰り返す。 12) レギュレータの2次圧力を0.69 MpaGにセットした状態でベントツールを低圧側エアロクイップより外す。 13) レギュレータの2次圧力を規定圧力にセットし、約10秒間続ける。 14) チャージング用ツールのバルブ V3を「閉」、Heガスボンベのバルブ V1を「閉」としてからフラッシングボックスノスイッチを「OFF」とする。 15) チャージング用ツールを外して、全ての接続を外す。 以上でCP(CG)の常温時でのクリーンアップ作業は終了です。 但し、低温時のクリーンアップ作業時には使用するツール類を十分Heガスバースし、接続時に大気を混入させない様な手順が有る為、別途規定します。		